

日田市奨学金申込書(緊急採用)(記入例)

				高・高専・専・短・大	第 号	
ふりがな 氏名	ひた じろう 日田 二郎	生年月日	保護者氏名及び続柄 日田 太郎 父			
進学予定校		決定 未定	在学学校及び科名 在学年	〇〇高等学校 2年		
学部学科名			本市居住年月日	・出生以来 ・年月日から		
進学予定校の修業年限			奨学金			
専修学校の課程区分	専門課程・高等課程		月額 8,000 円			
高等学校で汽車またはバスを利用する場合 利用する・利用しない				高等学校の汽車・バス通学加算		
現住所	〒877-8601 日田市田島2丁目6-1					電話(22-8234)

家族構成

※単身赴任の両親及び学生も記入してください。

就学者を除く家族				就学者						
氏名	続柄	年齢	職業	氏名	続柄	年齢	国・公・私立の別	学校種類別	学年	通学別
日田 太郎	父	50	会社員	日田 二郎	本人	17	国・公私立			自宅 自宅外
【個人番号】000000000000				【個人番号】000000000000						
日田 花子	母	48	主婦	日田 三枝	妹	13	国・公私立	小・中・高・高専 大・専修(高・専)	1	自宅 自宅外
【個人番号】000000000000										
日田 一郎	兄	20	会社員				国・公私立	小・中・高・高専 大・専修(高・専)		自宅 自宅外
【個人番号】000000000000										
日田 一	祖父	70	無職				国・公私立	小・中・高・高専 大・専修(高・専)		自宅 自宅外
【個人番号】000000000000										
【個人番号】										

上記のとおり申し込みます。

令和7年 8月15日

日田市教育委員会 御中

本人氏名 日田 二郎(自署)

保護者氏名 日田 太郎(自署)

◎ 奨学資金申込理由

- ・奨学資金の貸与を希望する理由を具体的に記入してください。

「なぜ、奨学金が必要なのか」を、奨学金を希望する本人が記入してください
ださい（生徒・学生の自筆）。

◎他の奨学資金の受給について

現在、日田市奨学資金以外に受けることが予定されている（または受給している）奨学資金の名称

（例）日本学生支援機構 第Ⅰ種奨学金

◎ 兄弟姉妹で日田市の奨学資金を受けている方、もしくは過去に受けていた方

氏名	続柄	学校名
日田 一郎	兄	〇〇高等学校

市税等納付状況証明原貞（例）

記入後、市役所本庁1階税務課、各振興局、各振興センターのいずれかに提出し、証明を受けてください。

令和7年8月15日

日田市長 棕野 美智子 様

申請者 氏名 _____

住所 _____

奨学資金出願者氏名 _____

在学校名 第 学年 _____

窓口に来られる方をご記入ください。
本人確認のできる書類（運転免許証や保険証など）をお持ちください。

このたび日田市奨学資金に出願しますので、私の世帯内納税義務者全員の市税等の納付状況について証明願います。

使用目的：日田市奨学資金申し込みのため

納税義務者氏名 (申請者記入)		課 稅	納付状況
続柄	氏 名	有・無	納付状況
世帯主	日田 太郎 (昭和50年 4月 7日生)	有・無	課税、納付状況欄には何も記入しないでください。
母	日田 花子 (昭和52年 5月 26日生)	有・無	完納・未納
兄	日田 一郎 (平成17年 6月 27日生)	有・無	完納・未納
祖父	日田 一 (昭和30年 7月 1日生)	有・無	完納・未納
同世帯の納税義務者全員を記入ください。 (年 月 日 生)		有・無	完納・未納

税証第 号

上記のとおり相違ないことを証明する。

年 月 日

日田市長 棕野 美智子

※奨学資金出願者の保護者の納付状況が「未納」の場合は申込資格がありません

様式第2号（第9条関係）

推 薦 記 言 書（例）

氏名 日田 二郎

入学

令和 6 年 4 月 1 日

学校 ○○高等学校

卒業（見込） 令和 9 年 3 月 31 日

学業	成績	別紙添付 成績証明書のとおり								
	在学中の活動記録	生徒会 ホームルーム クラブ活動 その他								
	学業に取り組む姿勢・意欲	活動があれば、それぞれに評価を記入 評価を記入								
	概評	評価を記入								
人物	項目	自主性	正義感	责任感	根気	礼儀	協調性	指導性	公共心	
	判定	○				○				
	概評	評価を記入								
※特に優れている項目に○を記入										
出欠状況	区分 学年	年間出席すべき日数	欠席日数		欠席の理由		概評			
			病気	事故	その他の	特記事項等あれば記入				
	1年	日数記入	日数記入	日数記入	主な理由を記入					
	2年	日数記入	日数記入	日数記入	主な理由を記入					
3年										
総合所見	総合的な評価を記入									
上記のとおり学業その他の優れた資質を有する者であり、奨学生として適当な者と認め推薦いたします。										
令和 7 年 8 月 15 日										
学校長名 ○○高等学校長 日田 勉 印										

(注) ①人物の判定は、特に優れている項目に○印を付けてください。

②成績証明書は、最終学年の証明書を添付してください。

様式第3号(第9条関係) 家庭事情調書(例)

① 家庭事情

※奨学資金を希望するに至った家庭事情を具体的に記入してください。

※世帯員全員が無職・無収入の場合、生活費の出所(預貯金により生活、他からの援助を受けている場合はその金額など)を詳しく記入してください。

- ・記入については、保護者の方が記入してください。
・記入にあたって、現在の家庭状況がどういう状況にあるかを具体的に記入してください。

項目	以下の項目で、該当する項目について、右側の表中にある「いる・いない」等を丸で囲んでください。④から⑥については、必要事項の記入をお願いします。		に○または状況を記入してください
② 母子・父子世帯である			ある・ない
③ 家族の中に障がい者がある			いる・ない
④ 家族の中に長期療養者(6ヶ月以上)がある	いる場合	身体障がい者手帳・障がい基礎年金・療育手帳等の交付を受けている方は、交付番号及び障がい者等級表による級別が記載された面をコピーして添付してください。	
⑤ 主たる家計支持者が別居している	いる場合	療養者() 病名() 入院している 年 月から 通院している 年 月から 入院又は通院による支出金額(健康保険等により医療給付を受ける金額及び損害賠償等により補てんされる金額を除く)	いる・ない
⑥ 災害、風水害、盗難等を受け、その為に家計に負担がかかっている	いる場合	年 月から 住居費及び光熱水費 月額 円	いる・ない
⑦ 主たる家計支持者が無職、失職の場合の生活費の出所	退職後雇用保険等を受けている場合又は受け る予定のある場合はその期間と1箇月分の金額	主たる家計支持者である世帯主が無職となり、 預貯金を崩しながら生活している。 雇用保険を令和〇年〇月～令和●年●月まで、 月額80,000円受給予定。	災害の種類() 発生年月 年 月 被害総額 円 借入をした場合 借入金 円、借入先() 借入金返済期間 年 月から 年 月まで 借入金返済 月額 円

◎この記入について、日中連絡の取れる電話番号(携帯電話、勤務先電話等)を記入してください。

連絡先(名称・氏名) 日田 太郎 電話番号 090-0000-1234

◎申込書及び家庭事情調書に記載されている個人情報については、日田市奨学資金の奨学金業務のために利用するものであって、その他の目的に使用することは一切ありません。なお、不採用になった場合も申込書類は返却しません。